

授業科目 医学概論

【担当教員名】 井上 弘樹		対象学年	1	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		○		◎	
【概要】 現代医学の成立過程と現状、医療制度や医学研究の基本的な考え方について理解するとともに、さまざまな疾病の成り立ちを学ぶことで、臨床医学関連分野の理解につなげる基礎知識を習得する。					
【学習目標】 1. 現代医学の成立過程と現状が説明できる。 2. 疾病はどのようにして生じているのか、それぞれの成り立ちを元に説明できる。 3. 医療制度と予防医学について説明できる。 4. 医学研究における方法論の基本的な考え方が説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医学の成り立ち				
2	医学の歴史（世界）				
3	医学の歴史（日本）				
4	現代の医療				
5	医療従事者とその倫理				
6	医師の養成と医学教育				
7	生体の構造と機能—臓器と器官、組織と細胞				
8	生体の恒常性と調節機能				
9	病気の成り立ち（原因）				
10	病気の成り立ち（病変）				
11	疾患と症状				
12	病気と人類				
13	社会保障制度と医療制度				
14	予防医学				
15	医学研究方法の基本				
【使用図書】		<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他>			
教科書 (必ず購入する書籍)		診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I 基礎・医学編 武田隆久 日本病院会 2012・8,000 円＋税			
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験（筆記） 試験問題は講義内容から出題される。		【履修上の留意点】 スライドとハンドアウトなどを適宜用いる。 受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみておくこと。			